

災害ボランティアバイクネットワーク関東発足

■日 時 平成17年8月20日(土) 14:40~15:40

■場 所 横浜 赤レンガ倉庫
イベント広場特設ステージ



■内 容

1. 災害ボランティアバイクネットワーク関東発足式

1)出席者紹介

災害ボランティアバイクネットワーク関東(災害VBN関東)正副会長および県支部代表の方、バイク災害救助隊隊長の15名

2)貝塚会長挨拶

只今、ご紹介にあずかりました会長の貝塚でございます。

阪神淡路大震災や昨年の新潟県中越地震は、一瞬にて多くの建物を破壊し、多くの人命を奪ってしまいました。

これらの震災で注目されたのは、ボランティアとバイクの活動です。ボランティアは行政では出来ないいろいろな問題を市民と行政の間にたって、力強く、そして敏速に解決してきました。バイクは道路が寸断され、信号も止まり、交通機関が麻痺状態になった時も

高い機動性により、医薬品等の物資の運搬、人命救助、情報の収集・伝達などに威力を発揮してまいりました。

二輪車の機動性という特徴を生かし、災害ボランティアという社会正義に役立つということを是非多くの方々に知っていただきたいという切実なる願いから、本日、「バイクの日」に、我々二輪車安全普及協会、NMCA日本二輪車協会MCA関東、MFJ関東スポーツ部会の関係者及び二輪車販売店と災害時に活動できる組織として関東甲信越エリア全域に「災害ボランティアバイクネットワーク関東」を発足いたします。

ボランティアによる社会に役立つ活動を行い、二輪業界の社会的信頼度向上に努めて参りたいと考えます。

最後になりますが、本日の「災害ボランティアバイクネットワーク関東」の発足式にあたっては、各団体の皆様のご支援ご協力に感謝の念を述べさせていただくことによりまして私の挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。



3)趣旨・組織・概要説明

災害VBN関東の設立趣旨・組織・概要について司会より説明された。

4) 認証式

貝塚会長より各県支部を代表して神奈川支部金子支部長へ会員証およびベストの授与を行った。



2. 活動デモンストレーション

1) 情報収集デモンストレーション

神奈川支部バイク災害救助隊 17名が5班に分かれ情報収集および報告のデモを行った。



訓練の内容を説明する金子支部長と隊員 17名



金子支部長に出発の報告をする
隊員

2) 災害活動デモンストレーション

神奈川支部バイク災害救助隊の3名が被災地を想定した段差などの障害物をバイクで越えるデモを行った。



左より成田氏、平川氏、丸山氏

3. トークショー

新潟中越地震で活動された新潟の菊池氏（MFJトライアル委員）、埼玉支部から応援に駆けつけた神谷隊長、佐々木氏などにより、トークショーを行った。



◆ トークショーメンバー（向かって左より）※敬称略

- 坂井 豊治（災害VBN関東事務局長）：司会
- 神谷 忠（災害VBN関東バイク災害救助隊隊長）
- 菊池 貢（MFJトライアル委員：新潟県在住）
- 佐々木朋浩（災害VBN関東バイク災害救助隊埼玉支部）
- 林田 秀樹（災害救援ボランティア推進委員会 上級セーフティリーダー）

4. 装備等の展示

出展ブースにおいて実際の活動で使用した装備品や車両の展示を行った。



装備品の展示、訓練ビデオの放映



神谷隊長が実際に新潟で活動に使用した車両を展示

この模様は、同日のNHK「首都圏ニュース」午後6：45～
同じく午後8：45のニュースで放送された。



災害ボランティアバイクネットワーク関東事務局